

令和元年度

9月補正予算(案)の概要



1 補正予算の概要

今回の補正予算は、当初予算編成後の情勢変化により、真に予算補正を必要とするものに加え、調整により一定の整理がついたもので、年度途中であっても予算措置の必要があるものについて補正を行うものです。

その他にも、4月1日付け人事異動に伴う人件費の予算調整や、過年度分の事業費精算に伴う各種返還金についても補正予算を計上しています。

一般会計の主なものでは、国の地方創生推進交付金を活用した「健幸資源活用によるまち・ひとづくり事業」や、児童クラブに新たな支援単位（教室）を開設するための経費、高齢者グループホームの浸水対策工事に対する補助金などを追加計上しています。

また、債務負担行為では、幼児教育・保育の無償化に伴う、俵山幼稚園の指定管理料の増額など、新たに2件を追加しています。

特別会計では、介護保険事業特別会計において、第8期介護保険事業計画の策定に向けた介護予防・日常生活圏域ニーズ調査に係る経費などを追加計上しています。

2 補正予算の規模

● 補正予算額

(単位:千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額
一般会計	23,497,040	151,533	23,648,573
特別会計	10,015,443	68,124	10,083,567
国民健康保険事業	5,075,685	▲ 8,273	5,067,412
介護保険事業	4,223,910	76,068	4,299,978
後期高齢者医療事業	697,951	329	698,280
合計	33,512,483	219,657	33,732,140

※一般会計補正予算額のうち人件費▲44,189、各種返還金148,653、他会計繰出金等▲7,311

※特別会計補正予算額のうち人件費▲8,680、各種返還金74,383

※特別会計には、今回補正のない会計の予算額も含む

● 補正予算の財源

(単位:千円)

会計名	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	合計
一般会計	69,285	▲ 40,690		8,426	114,512	151,533
特別会計	208	104		652	67,160	68,124
国民健康保険事業					▲ 8,273	▲ 8,273
介護保険事業	208	104		652	75,104	76,068
後期高齢者医療事業					329	329

● 債務負担行為

(単位:千円)

事項	会計	期間	限度額	所管
第8次長門市高齢者健康福祉計画策定業務	一般	令和元年度 ～令和2年度	4,114	市民福祉部 高齢福祉課
俵山幼児園指定管理料	一般	令和元年度 ～令和2年度	1,497	市民福祉部 子育て支援課

3 主な事業

※上段()書きは補正前の額

● 一般会計（新規6件、拡充1件）

(総務費)

新規	健幸資源活用によるまち・ひとづくり事業	8,546 千円
■市民福祉部 健康増進課、経済観光部 観光課		
目 的	<p>「ながと健幸百寿プロジェクト」の施策のひとつとして、本市の健康な食、温泉、森林を活用した健康対策を進め、プロジェクトの目標である「健幸に取り組むまち」の市内外へのイメージづくりと併せ、高齢者の新たなライフスタイルの構築や、ヘルスツーリズム・フードツーリズム等の推進による市内宿泊者数の増加及び地域の活性化を図る。</p>	
事業概要	<p>国の地方創生推進交付金を活用し、高齢者のライフスタイル構築に向けたイベントや、アウトドアツーリズムの推進に係る計画策定、シンボルイベントの開催など、各種事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイル構築と高齢者雇用拡大イベントの開催 健康寿命延伸のため、高齢者の活動的な暮らしと社会参加を促すイベントを開催する。 ・アウトドアツーリズム計画策定 アウトドアをはじめとする体験メニューとしてのツーリズム推進計画を策定する。 ・シンボルイベントとしてのガストロノミーウォーキングの開催 現在取り組まれているガストロノミーウォーキングについて、健康な食と温泉の活用を強化し、シンボルイベントとして開催する。 ・地域健康食材によるフードツーリズムの開発・発信 地域の健康食材を活用したフードツーリズムを開発、発信するとともに、ツーリズムを推進する人財を育成する。 ・プロジェクト専門会議の開催 	
		予算書掲載頁 29

(民生費)

拡充	放課後児童対策事業（深川児童クラブ）	(22,353 千円)
		6,030 千円 ■市民福祉部 子育て支援課
目 的		
保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校在学中の児童に対して、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健やかな育成を図る。		
事業概要		
利用定員を超えて保育を行っている深川児童クラブについて、保育環境を充実させるため、深川小学校内に新たな支援単位（教室）を開設する。		
		予算書掲載頁 39

■その他の主な事業

(総務費)

新規	市長選挙及び市議会議員補欠選挙	39,323千円	■ 選挙管理委員会事務局
市長選挙と同時に市議会議員補欠選挙を行うこととなったことから、補欠選挙に係る経費を加えて新たに計上する。			

(民生費)

新規	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金事業	3,780千円	■ 市民福祉部 高齢福祉課
認知症高齢者グループホームの浸水対策工事に対する支援を行い、利用者の安全を確保する。			

新規	施設等利用給付事業	15,255千円	■ 市民福祉部 子育て支援課
保育の必要性の認定を受けた幼稚園の預かり保育利用者等の利用料を、月額11,300円までの範囲で無償化する。			

(土木費)

		(6,275千円)	
	空き家対策事業	2,675千円	■ 建設部 建築住宅課
管理不全の空き家等の除却費用に対する補助金について、当初の想定を超える申請が見込まれることから、増額補正する。			

● 特別会計

(介護保険事業特別会計)

新規	一般介護予防事業評価事業	2,416千円	■ 市民福祉部 高齢福祉課
第8期介護保険事業計画の策定に向けた基礎調査として、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施する。			